

第3回 加茂市総合計画審議会会議録

日 時：令和3年2月26日（金）12：45～14：30

場 所：市役所5階 全員協議会室

出席者：会 長 出口 高靖 職務代理 乙川 智子
委 員 木戸 信輔 委 員 堀内 大祐
委 員 石附 孝子 委 員 山田 宗
委 員 山田 喜良 委 員 中山 勇
委 員 金澤理久夫 委 員 外石 栄子
委 員 中林 功一 委 員 阿部 貴行
委 員 曾根 亮子 委 員 櫻井美奈子
委 員 加藤はと子 委 員 渡邊 明子
委 員 中山 正栄 委 員 海津 恵美
委 員 森田 佑介
欠席者：委 員 安達 里枝

事務局：企画財政課

1. 開 会

2. 会長挨拶

3. 議 事

（全体会）

- ・ 基本構想（素案）について
次回の日程等について

（分科会）

- ・ 基本計画（素案）について

4. 事務連絡

5. 閉 会

12時45分 開会

○**企画財政課長** これより第3回加茂市総合計画審議会を開催いたします。企画財政課の車谷です。本日もよろしくお願いいたします。

最初に配布資料の確認です。お手元に資料一覧を置いてありますので、不足等ありましたら事務局にお知らせください。資料1、2につきましては事前にお送りしてあります基本構想の素案と基本計画の素案であります。3、4、5は本日置いてある資料となります。

本日は委員20名のうち、19名の方に審議会にご出席いただいております。定員の半数を超えておりますので、定足数を満たしていることをご報告申し上げます。安達委員からは本日、欠席のご連絡をいただいております。

それでは出口会長よりご挨拶を頂戴したいと存じますので、よろしくお願いいたします。

[会長 挨拶]

○**企画財政課長** それでは本日の議事に入りたいと思います。事前に委員の方からこの案についてご意見をいただいておりますが、この会議でご発言いただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

審議会条例第4条第2項の規定によりまして、会長が会務を総理することとなっておりますので、会長に議長をお願いしたいと思います。出口会長よろしくお願いいたします。

○**議長** それではよろしくお願いいたします。

議事に先立ちまして、本日の審議会の議事録の確認者を決めたいと思います。第3回については山田宗委員に確認をお願いしたいと思いますのですがよろしいですか。

[山田宗委員 了承]

○**議長** 議事録の確認を後日お願いします。

本日子定されている議事は、全体会では基本構想についての意見です。早速議事に入ります。基本構想については素案として、ある程度形となって示されています。議論の進め方としては全体を通した説明の後、各章ごとに皆さんから意見をお伺いしたいと思います。

では、基本構想について事務局の方から説明をお願いします。

[事務局が説明]

○**議長** 今ご説明をいただきましたが、章ごとに質問や確認したいことがありましたら意見をいただきたいと思います。

まず第1章「計画策定にあたって」について事務局からは、総合計画がどのようなものかわかりやすく記載されているか、という観点から意見をいただきたいということで、ここがわかりにくいという点や、ここをこうするとわかりやすくなるという点などありますか。

○**委員** 「計画策定にあたって」の趣旨の3行目「総合計画(仮)」ですが、加茂のまちづくり構想など、もう少し市民が親しみやすさを感じるような名称だとよいかと思います。

○**議長** 総合計画という名称ではなく、もう少しわかりやすく置き換えるという意見です。

○委員 まちづくり構想などもう少し親しみやすい名前の方が、市民にとってよりわかりやすいかと思います。

○企画財政課長 総合計画は他市においても色々な名称でつくられています、わかりやすくしようとしたものが逆にわかりにくくなってしまい、結局もとの総合計画という名称に戻した例がいくつか見られます。そのような例を踏まえて市の案は、シンプルに総合計画という名称にしました。ただご意見としては承らせていただきます。

○委員 この基本構想の冊子は、誰が読むことを想定して作っていますか。例えばアンケートをいただいた中学生が読んでわかる表現なのか、シニア世代が読んでもわかる表現なのか。誰が読むのかという視点に立てば、自ずと表現は変わってくるかと思いますが、今の時点ではどのような人までを想定してこれを作っていますか。

○企画財政課長 行政用語があり、またある程度体系だった文章になりますので、成人といったある程度の年齢の方を想定していて、小学生など下の方の年代までをターゲットにするというのは難しいかと思っています。極端な例としましては、絵本のように作られた総合計画もありますが、それがこれから継続して前期・後期とつながっていくかという、少し考えづらいかと思います。そういったことから一般的な、行政用語を交えたものになっていますので、成人に限定するつもりはありませんが、内容的には年少の方は少し難しいかと思われれます。

○委員 私もこれをいただいて読んだときに、難しい熟語がたくさんあると思いました。これを作るにあたって、中学生などたくさんの方に協力していただいているので、くだけた表現とまでは求めませんが、例えば「総合計画策定の趣旨」を「目的」「趣旨」といったように一言で表すなど、直せるところはもう少し受け取りやすい簡単なものに表現を直せばいいのではないかと思います。

また、表現の滑らかさというものが、こういった難しいものを示すときには尚更大切だと思います。表現の滑らかさとは何かというと、3つあり、「相手に伝わる表現を選んでいるか」「読む人の思考が流れるように、理解につながる接続詞を使っているか」「結論が後回しになっていないか」という3つを意識して私は文章を書いています。

1 ページ目の「計画策定にあたって」を読むと、例えば1「総合計画策定の趣旨」について、文章は3行と少ないですが丸が2つしかありません。ワンフレーズ・ワンミーニングとありますが、文が長いと読む人に伝わりづらいです。1の文章を内容はそのままに構成を変えてみたのですが、少し読んでみたいと思います。『総合計画は、市が行う様々な取組の基本となるものです。まちの将来像を描き、それを実現させるために市が取り組むべき施策の方向性を示すものです。市民とまちの将来像と課題を共有し、協働して計画的にまちづくりを進めるために「総合計画（仮）」を定めます』。このように、受け取りやすいように文の構成を工夫すると、読む人も飽きずに内容が頭に入ります。

それと、2「総合計画の性格・位置付け」について、「平成23年の地方自治法改正により～」という説明は必要なのかとお聞きしたいところではありますが、続けると、『総合計画

はまちづくりの基本方針として重要なものです。さらに、「基本構想」については、加茂市議会の議決を経て作成し、市の最上位計画とします。このようにすると、読む人にすんなり入ってくる文章になるのではないかと思います。

読む人に伝わる表現を使うことと、あまり文章を点でつなぐと伝わりづらいのではないかと、わかりやすさという観点から見て私が気付いたことです。

○議長 誰が読むのかという部分についていうと、どこまで目線を下げるかによっては作り方を変えなければいけないかと思います。場合によっては2種類ほど作らざるを得ないかと思います。どのように周知するか、あるいは伝えるかという部分について、例えば中学生にまで総合計画を理解させるとなると、先ほど話が出た絵本など、よりくだけたものにする必要があるかと思います。ただ、最初にする部分についてはこれをベースにして、どこまでわかりやすく伝えるかということになるかと思います。

また、2「総合計画の性格・位置付け」については私の専門分野になりますが、地方自治法改正というのは、かなり大きな状況だったのです。改正が行われて、総合計画は作らなくてもよいことになったのです。つまり加茂市は総合計画を作らなくてもよいのです。

○企画財政課長 ただし、ほとんどの自治体は総合計画を作っています。

○議長 つまり、なぜ作るのかというところに意味があるのです。議員さんに、法律的には作らなくてもよいと言われればそれで終わりなのです。ただ、お金がない所で選択と集中をせざるを得ないのだから、あらゆる政策を全てに紐づけるために、総合計画をきちんと作るというのが原理です。

そこがスタートとなっているので、それを知ってもらいたいのです。今、総合計画は法律的には必要ないのですが、加茂市がどのようなビジョンを描くのかということ、作ることが大事なのではないかという話です。ここを外してほしくない、ぜひ私としてはこのまま置いておいていただきたいと思います。

○委員 私は専門ではないので、この文章を読んだだけではよくわかりませんでした。

○議長 行政用語が多いのでわかりづらい部分はあると思います。

総合計画の趣旨について、短文にするというのは賛成です。また文章においては、主語が誰かということをはっきりさせることが大切だと思います。企業や組織の文章というのは必ず長くなります。説明するためには短文で、文章を細かく切ったほうがわかりやすくよいと思いますので、委員の意見を検討したいと思います。

○企画財政課長 ご意見として承って、どのように反映できるかを検討したいと思います。

○議長 他に第1ページについて質問や確認したいことはありますか。

○委員 私も委員の意見に賛成で、行政なのでこのような文章は仕方がないが、例えばこれが中学生の社会の教科書の文章で、中学生はこれを読み込めるのかというくらいの視点は持ったほうがよいのではないかと思います。ぜひ検討していただきたいと思います。

○議長 それでは次に進めさせていただきます。

第2章「社会経済状況の変化と加茂市の特性・課題」について、6項目挙げてありますが

これ以外にも付け加えるべき問題があれば意見をいただきたい。何かご意見はありますか。

○委員 課題として挙げられている「安全・安心への意識の高まり」と「公共施設の老朽化」は加茂市にとって非常に大きな問題です。そういったものが取り入れられ、「社会経済や構造の変化」「財政の深刻化」「自然・文化・伝統」と組み合わせられているというのは、非常によくできていると感心しました。

しかし、「安心・安全への意識の高まり」の中に、高齢化社会を迎え、高齢化世帯や独居世帯が多くなっていることへの言及がないのが少し残念です。ここで挙げられている2項目に加え、3つめの項目として核家族化がいつそう進み、高齢者世帯や独居世帯が増加していることや、自助・公助・共助の考え方や地域の絆を深めることが求められていることについての一文があるとよいと思うので、提案させていただきます。

○議長 世帯数は減少になるかと思いますが、単身世帯が増えるのは間違いのない話であると思いますので、そういった項目を入れていただきたい。

また、「自然・文化・伝統」というのはもう少し変えてもよいのではないかと思います。

○委員 この基本構想については、審議会委員とディスカッションさせていただいて、事前に事務局に資料をお渡ししているのですが、色々と書き足したいことが多く、ここで説明させていただきますが、よろしいでしょうか。

○企画調整係長 資料にあるものは事務局で把握していますが、この場で皆さんに聞いてほしい内容があればお話しいただければと思います。

○委員 注釈の部分が見えづらく、わかりにくいところがあります。数字ではなく米印にしてほしいことと、各項目の下に注釈があるとわかりやすいです。

また、SDGsについて、SDGsの内容は多岐にわたるので、詳細な内容がわかる表を載せるとわかりやすいです。

○委員 今の委員のお話に付け足しです。注釈はありますがSDGsやSociety5.0について皆さん知っている前提で書かれているようなので、SDGsのアイコンや、Society5.0について全く知らない人でもわかるように、内閣府の資料や図を入れるとよいのではないかと思います。

また、「自然・文化・伝統」はまとめすぎではないかと思います。とても豊かなものがあるのに凝縮されすぎているので、例えば加茂川には春に鯉のぼりを揚げることや鮭が遡上してくるなど一つ一つ細かく書いてもよいのではないかと思います。他のところでは課題や深刻な話が多いので、最後では加茂の財産をアピールしてほしいと思いました。

○議長 Society5.0やIot、あるいはSDGsは最後に資料編を作り、そこでの説明になるのでしょうか。

○企画財政課長 SDGsは基本計画の中では表示がありますが、それを一覧表のような形にするということも考えられます。

○委員 基本計画の右上にアイコンがありますが、知っている人にとってはなじみがあるのでわかりませんが、知らない人には何かよくわからないと思います。

○企画財政課長 この計画にどれだけ取り組んでいるかの表し方について検討していきたいと思います。

○委員 先ほど委員がおっしゃった、「安全・安心への意識の高まり」につきまして、独居老人世帯が増えるという話と合わせて、空き家と空き店舗への対策も重要な課題ではないかと思いますので、検討していただければと思います。

○議長 空き家や空き店舗、ある意味では治安の問題についても合わせて検討したいと思います。

○委員 基本構想及び基本計画はどこかに配布や掲示をするものですか。それとも市役所に大事に取っておくものですか。それが内容や先ほど話が合った SDGs の説明などの全てに関わってくると思います。市は基本構想及び基本計画をどのように扱うおつもりでしょうか。全戸に冊子として配布するのか、各学校に配布するのか、市役所に置いて閲覧するのかなど、どこまで考えていますか。それによって検討事項が変わってくるかと思います。

○企画財政課長 完成したものは冊子になりますので、全戸配布というのは少し難しいかと思いますが、ダイジェスト版を全戸配布したいと考えています。詳細はまだ検討中ですが、完成品につきましては行政機関や関連施設、図書館も含めまして配布したいと考えています。またホームページには掲載しまして、ご覧いただけるようにします。皆さんにできる限り本編をご覧いただけるようにしたいと考えています。

○委員 例えばダイジェスト版については、先ほど皆さんがおっしゃったように言葉を柔らかくしたり、説明を入れたり、マークを入れるなどして、ある程度まで理解できるような言葉に落とし込んでいくということも必要になってくると思います。

もし一つ一つに注釈を付けると莫大な量になるということであれば、先ほども話があったように資料として添付するか、リンクを貼って別のページに移動できるようにする方法が考えられるかと思います。

○議長 まず配布先によって表現の仕方が変わるということと、わかりやすくするためには2種類とは言いませんが、別のものを作らなければいけないかと思います。

それと総合計画とは何かというと、これに基づいて市の政策が行われているかということをも市民が検証するための1つの材料です。市の予算の使い方のチェックです。なぜ市議会に総合計画を答申するかというと、これが反映されて政策ができるからです。

総合計画は、こういったことを行うという加茂市の主張でもあります。そこは皆さんの総意となるのがベストだと思いますので、今日いただいた意見は織り込むようにしていきたいと思います。

3章「市民意識調査」について、何かご意見はありますか。

○議長 ないようですので、私からお聞きします。

この市民アンケートの重要度と満足度の表がありますが、これはどのようなことを言いたいのでしょうか。

○企画財政課長 市民の方がそれぞれの施策に対して、どの程度重要とされていて、また満

足しているかをポイント化して位置付けたものです。他市でも一般的にこういった方法を取っていて、市民の、市の取組に対する意識がどのような傾向にあるかを示すものです。

○議長 市民の意識であり、水道は最も満足度が高く重要度も高いということですね。

○企画財政課長 例えば水道に関してアンケート結果はこのようではありますが、現状や課題がありますので、基本計画に記載しています。満足度が高いので何もしないというわけはありません。

○委員 市民アンケートはいつ取られたのでしょうか。

○企画財政課長 去年の8月です。

○議長 何か反映できていないことがありましたか。

○委員 コロナ前か後かというのが気になりました。

○議長 時期について、どこか資料の中に記載したほうがよいかもしれません。

○企画財政課長 調査時期や対象、配布数などを資料編になるかと思いますがわかるようにしたいと思います。

○議長 中学生のアンケートについてもお願いします。

○委員 表の最後の「回答が多かったのは～」 「回答が少なかったのは～」という文章は必要でしょうか。回答が多かったものは書いてもよいかと思いますが、少なかったものは、わざわざ書く必要があるのだろうかと思います。

○企画調整係長 多いほうだけ書くと誘導的になるのではないかと思い、両方書きました。一番よいのはデータだけ載せて、皆さんに判断してもらうことだと思いますが、できる限り誘導的にならず、客観的なことだけを書くことを意識して両方書きました。ただ、ご意見として承りたいと思います。

○議長 もし書くとすれば、3割を超えているのがこの3項目、10%以下であるのがこの3項目などになると思います。その3割や10%の仕切りは何かといわれると困りますが、3人に1人は興味がある、10人のうち1人も興味がないという表現の仕方は考えられるかもしれません。それと、複数回答と書いておけば1人につき3つまでという部分はいらないかもしれません。

○委員 マトリクスのこの縦軸と横軸の中で、満足度が低く重要度が高いフレームの中に四角があって、その中の「行財政運営」について、なんとなくはわかりますがよくわかりません。お金の使い方についての満足度及び重要度ということでしょうか。行財政運営というの意味合いが広く、どういったところに満足がいないのかがよくわかりません。

○企画調整係長 具体的に言いすぎるとその部分だけ聞いてしまうということになるので、アンケートを受ける人の判断に任せているところがあります。行財政運営と聞くと役所が行っている全般的なことやお金の使い道というイメージを持つかとは思いますが、その辺りに不満がある人が多ければ満足度が低く出るかと思います。

また、アンケートを作成する際、細かくすると項目が非常に増えてしまい、アンケートを読んでもらえないのではないかという話が出て、ある程度膨らませた表現を使いました。

○委員 4ページの表に障害者とありますが、障害者という書き方は少し乱暴なものではないかと思いました。障害者福祉など、他の表現のほうがよいのではないかと思います。

○議長 そのほかご質問などはありますか。

○委員 以前の審議会でもお聞きしましたが、この5ページの中学生アンケートのところに、なぜ中学3年生にアンケートを取ろうと思ったのかという背景が記載してあるとよいと思います。その背景や意図がわかると大人の私たちは、子供たちがこのような将来像を描いているということをより参考にしようと思うのではないかと思います。

○企画調整係長 今は概要部分のみ抜き出して書いていますが、資料編に入れるか、このページに入れるのかを検討させていただきます。

○議長 7ページの第4章「加茂市の目指す姿」に移ります。

ここでは、10年後の加茂市の将来像が示してあるということです。そして、その将来像を実現するための分野別の基本目標が設定されています。

この「つながり 支えあい みんなでつくる 笑顔あふれるまち 加茂」が10年後の加茂市の将来像となりますが、これについて何か意見はありますか。

○議長 2の基本目標について少し話しますと、将来像と基本目標は基本的に一体であり、基本目標のほうにも6つの分野について、10年後の目指す姿が言葉で表現されています。これが、皆さんが後ほど分科会で話し合ってください基本計画に連動していきます。

この将来像と基本目標について何かご意見はありますか。

○委員 まちの将来像についてですが、「つながり 支えあい みんなでつくる 笑顔あふれるまち 加茂」はキャッチフレーズにしては少し長すぎると思います。「つながり みんなでつくる 笑顔あふれる加茂」くらいに短くしてもこの内容は通じると思います。

また、これは骨子案の大幅な変更にも関わると思うのですが、このまちづくりの基本目標のところの(4)「芸術・文化、スポーツ、自治・人権」について、自治はどちらかといえば行政活動に近いと思います。さらに人権については、昨今も様々なことが起きていて重要なことだと思うので、別の項目にして骨子案を作るのがよいのではないかと思います。

ただ、これについてはかなり大幅な変更となりますので、皆さんの意見を聞きながら審議をしていただきたいと思います。

○企画調整係長 お配りした骨子案の資料を見ていただくと、左の欄に4「芸術・文化、スポーツ、自治・人権」とありますが、この自治・人権をここから切り離すという意見でよろしいでしょうか。

○委員 自治は「行政活動」に、「市民協働・地域コミュニティ」も併せて移動するとよいと思います。また、人権は分野を新たに1項目作って、多文化共生は文化に入るのでこのまま残し、人権のみを移動すればよいと思います。

○委員 委員の話に付け足しをします。スポーツや文化に並んで人権が入っていることに非常に違和感があります。人権は最も基本的な、ベースとなる大切なものだと思います。この骨子案は重要度の高いものから並んでいるということですが、私は人権というものは独

立して、最初の子育て・教育よりも前に設けるべきものだと思います。

SDGs も誰ひとり取り残さないということを掲げていて、基本計画もそういった考えのもとで作っているということですので、子育てや健康や生活などのこと全てに先立つ基本となるものとして人権を最初に設けるべきだと思います。そうすることによって加茂市は誰ひとり取り残さないみんなのためのまちを作っていくという強いメッセージを伝えることができるのではないかと思います。

○議長 「市民協働・地域コミュニティ」を「行政活動」に入れるということですね。

○委員 1つはそれです。それと、人権を切り離して移動するということです。

○議長 少し違和感を覚えるのが人権という表現が適当なのかということ。ダイバーシティなど、何か他の言葉のほうがよいような気がします。

○委員 会長がおっしゃったように人権はダイバーシティにつながってくるものではないかと思えます。人権という言葉を取り出して述べると、例えば2「健康・福祉」のところにも絡んできますし、結局は全てに関わってくることになるかと思えます。

また先ほど話が合ったように、ここの「芸術・文化・スポーツ」のところに自治・人権があるのは、何か取って付けたように2つを一緒に1つの項目にしたような感じがするので、もう少しすっきりさせるとよいのではないかと思います。

上の「高齢者福祉」や「障害者・障害児福祉」もそういったことに絡んでくる問題ではないかと思った次第です。

○議長 人権というとらえ方ではなく、LGBT やダイバーシティなど、もう少し拡大したほうがよいのではないかと思います。また、そういったものをひっくるめていくと全てに入ってくることになるかと思えますので、どのように落とし込んでいくかが非常に難しいと思いますが、わかりやすくどこかに整理したほうがよいのではないかと思います。

人権という言葉については、もう少し適切な表現があるのではないかと思います。そこは事務局に考えていただきたい。

○企画財政課長 他市のものを参考にすると、こういったパターンもあれば行政活動に持ってくるような例もあります。ただ、皆さんが生き生きと自分らしく活動できるというところで、ここがよいのではないかと考えてこの分野に入れましたが、ご意見をいただきましたので、また検討したいと思えます。

○議長 分野や施策をどのように入れ込んでいくか、人権に限らず何かご意見があれば伺いたいと思えます。

○委員 先ほどの委員のご意見も非常にわかるのですが、おそらくこの順番は、加茂の現状と課題を加味したうえでの順番だと思います。例えば、国全体で見れば人権を尊重するという事は大きなテーマですが、もう少し小さい視点で、地域や加茂市を見たときに、加茂が人権を尊重しない地域や行政であるならもっと上に持ってきて、総合計画における最優先事項として扱うべきであると思えます。しかし、加茂の行政が人権を尊重していないのかと言われれば私はそうではないと思えますので、人権というものは尊重されるべきではある

と思いますが、上に持ってくるというのは少し違うのではないかと思います。

人権を別個にすることについてはよいと思いますが、上に持ってくることについてはもう少しよく議論すべきなのではないかと思いました。

○議長 ここについては、どのように取り扱うかということ話し合い、もう一度提示した時にそれでよいかを確認していただくということによろしいでしょうか。

それでは、最後の第5章「まちづくりの基本方針」ですが、これは今お話があった6分野に向けて作る横断的・普遍的な方針です。いかがでしょうか。

○委員 基本方針について、基本構想に入れるよりも基本計画の前に入れたほうが見やすいのではないかと思います、いかがでしょうか。

○議長 その辺りの建付けについてはいかがですか。

○企画調整係長 建付けとしては、10年共通であるという認識で基本構想のところを持ってきています。

○議長 基本計画の方は5年で、そこは連動していなければいけないのでしょうか。

○企画財政係長 様々な意見を勘案してこの2つを取り上げ、10年というスパンで取り組んでいくというのが基本構想に記載した意図になりますが、後期計画で挙げればよいだけという考え方もあるので、1つの意見として承りたいと思います。

○委員 「人口減少に対応できるまちづくり」で「人口と財政のバランスのとれたまちづくりを推進します。」とありますが、これは本当に行いますよね。

どこの市町村においても、入るを量りて出ざるを制するしかない、人口が減少して財政収支が悪化する中でも、バランスのとれた支出を図っていき、同時に入るを増やしていくしかないと思っていますので、それがはっきりと書かれていて嬉しく思いました。

また、まちづくりを推進するだけでなく実現しなければならないので、バランスのとれたまちを実現しますというように、作る意志を強く入れてほしいと思いました。

○議長 もっと言い切ったほうがよいということですか。

○委員 この部分については言い切ったほうがよいと思います。そこにそれぞれが集約されると思います。

○議長 人口減少・少子高齢化が進むということは誰でも分かっていることです。今更ここで説明することではないような気がします。

○企画財政課長 皆さんが共有している前提かとは思いますが、やはり認識がどの程度かわからないということもありまして、敢えて入れました。これからは、今までの想定を超えて人口減少が加速していきます。

○委員 ただ、人口が減少するから不幸になるのかというと、そうでもないです。人口減少の中でもハッピーなまちづくりというのは十分できます。

○企画財政課長 未来を見据えてスケールに合ったものを想定していかなければならないと思います。

○委員 人口減少の中では歳入が減少するという認識でよいでしょうか。歳入が減少する

ので老朽化した公共施設の維持などの課題が生じているということでしょうか。

○**企画財政課長** 例えば人口が減少すれば市民税が減る、あとは交付税が減るといったこととなります。

○**委員** 理解を深めるためにその辺りのことまで正直に言ってもよい気はします。

○**企画調整係長** 人口が減ってきているのに、それぞれの施設は人口が3万6千人ほどいた時のベースのまま、古いままに持っているというのが現状です。学校も統廃合していない、福祉についても医療機関が減っている、人手が減って回らなくなっているところが出てくるなどしています。そこを上手く表現できるように工夫したいと思います。

○**委員** その辺りを具体的に書くとさらに理解が深まると思います。

○**議長** 少子高齢化については結婚する件数が増えない限り子供は増えないということが当然の現象として考えられます。その幸せ度をどのように増やすかということが根本的なものとしてあるのですが、それはどうにか上手く書けないでしょうか。今は世の中のどこの文章にも少子高齢化や人口減少と書かれているので、これを見ても皆さんはあまり危機感を持たないのではないかと思うのです。

○**委員** 人口を増やすという考えはないのでしょうか。

○**企画財政課長** 当然ながら、取り組んでいく中で減少の幅なりスピードを抑えるという結果になると思います。これから、人口減少対策や少子化対策に取り組んでいきますが、すでに人口減少は想定されているという前提は認識していただきたいと思います。

○**委員** 私が言いたいのは、県では婚活イベントを盛んに行っています。また他の市でも行っており、加茂市も行う予定であります。それならば人口減少に多少は立ち向かうというようなことを入れてもよいのではないかと思います。これだと人口減少を前提として、それに対応するしかないという書き方ですので、多少は入れてほしい。

○**企画調整係長** 増やす方向での取組ということでしょうか。取組を増やすということでしょうか。

○**委員** 増やす方向での取組があってもよいのではないかと思います。

○**企画財政課長** 結論としては減少幅を抑えるということになります。

○**議長** 人口については間違いなく減ります。

○**委員** それはわかっています。ただ、具体的にその中で行うということですので、それが聞いただけで結構です。そういうつもりがないのかどうかを確認したかっただけです。

○**企画財政課長** 人口減少については、これから移住定住の促進などの対策に取り組んでいきたいと思いますが、前提としてはそういうことになっていると了解していただければと思います。

○**委員** 「連携と協働によるまちづくり」のところについて、市民と連携するという表現にとどまっているようですが、世代と性別によらず全ての市民が活躍できるなど、ダイバーシティのような要素を入れてもらえるとよいのではないかと思います。

○**議長** ここの表現をもう少し考えなければならないかと思います。

- 議長 全体を通して何かご意見はありますか。
- 委員 総合計画に市民アンケートやワークショップのデータが盛り込まれていることは文章を読んでわかります。審議会や策定委員会についての記載がないので、第1回の審議会でもいただいた総合計画作成体制図のような資料を入れると、総合計画がどのように議論されて作られたのかがわかりやすいと思います。
- 企画調整係長 資料編に諮問書や委員のメンバー、いつどのような会議を開催したかなどが入ってきますので、巻末に付けたいと思います。
- 委員 巻末にこの図を付けるだけでなく、短くてもよいので文章で書いたほうがどのような過程を経て策定されたかがわかるのではないかと思います。
- 議長 策定委員や策定主任というのは市の職員で、審議会委員は広く、公募を含めて市民参加という形です。役割をどこかに明記すればよいのではないのでしょうか。
- また、審議会については経過を全て載せなければならないわけです。
- 企画財政課長 何を何回行ったかというところは載せていきます。
- 議長 それは答申の際には必ず必要なのですか。
- 企画財政課長 答申については1枚の紙で行う場合もありますし、項目建てするような場合もあり、様々な方法があります。
- 議長 他にございますか。
- 委員 最初の「計画策定にあたって」の3.「総合計画の期間」について、基本計画は前期と後期に分けて、それぞれ5年間とすると書いてありますが、5年経過した際に目標の達成状況を調査して、後期計画については見直しをしますか。
- 企画調整係長 後期計画を作る際は、途中経過にはなりますが前期計画の検証をしながら行います。ただ、そこをどういった仕組みで行うかはまだ検討中です。
- 企画財政課長 仕組みなりサイクルを明確にしていかなければならないと思います。5年が基本と思いますが、もう少し細かく作る場合もあります。ただ、それは少し難しい部分もあるのかと思います。この辺りの、目標に対してどうかという検証は当然ながら行っていきますし、それを踏まえて後期計画を作成していきたいと考えています。
- 委員 検証を行うということが書いてあったほうが、市民の皆さんにもしっかり見直しながら行っているとわかりやすいと思います。
- 企画財政課長 指標についてどの程度目標を達成できたかで評価するほか、市民アンケートの結果が前回とどの程度変わったかということを用いて評価することもあります。
- 議長 年月日は入れますか。
- 企画財政課長 始期は21年からとして、入れます。
- 議長 今日皆さんが資料を持ち帰ってもう一度読み直した時に、少しおかしいと思うことがあるかもしれませんが、それはメールなりで流していただければと思います。あくまでも今日は原案を提示されて、それをご協議いただいたところであって、これで終わるわけはありません。

審議会なので、原案の建付けの部分まで直せるかというところが難しいですが、書かれていることが理解できるところを、市民目線で見いただければと思います。

もう一度、何かある方はいらっしゃいますか。

○委員 「まちづくりの基本方針」のところについて確認したいのですが、基本方針ということで、これが一番の基になってきます。加茂の目指す姿、トップに掲げるものとして「つながり 支えあい みんなでつくる 笑顔あふれるまち 加茂」というものがあり、次にそれを実現させるための方針があり、さらにその次に細分化された各分野の基本目標がある、という形で間違いないでしょうか。

○議長 まちの将来像があって、まちづくりの基本方針があって、基本目標がある、という建付けの部分ですか。

○委員 はい。

○企画調整係長 体系図としては目指す姿があり、その下に基本目標があります。そしてその下に各施策があるというつくりになっていますが、その全体についての考え方の基本がこれになります。つまり横から全体を見るような形になり、全てはこの2つに基づいて考え、まちづくりも行っていくというつくりになっています。

そのため方針という言葉がよいのか、考え方という言い方がよいのか迷っている部分もありました。

○委員 基本方針というのはあくまでも方針であって、事務局がおっしゃったように物事を判断していく際の考え方や指針であると思っています。

つまり、計画を進めて実現していくにあたって懸案が生じ、そこでどちらを取ってどちらを捨てるのかの判断が必要となったときにこの基本方針が出てくるのだと思います。例えば財政のバランスが崩れるようなことは、それがしたいことであっても、基本方針にバランスをとると書かれているので行わないといったように、考え方あるいは物事の判断基準としてこの基本方針は生きてくる内容であると思います。ビジョンとはまた少し違って、ビジョンを実現するために様々な方策がある中で、方策を取るための指針のようなものがこの基本方針なのではないかと思います。

○議長 建付けを変えるというのは。

○企画調整係長 先ほど委員がおっしゃったのは確認ですか。それとも書き方を変えたほうがわかりやすくなるというご意見でしょうか。

○委員 この基本方針というのは大前提になるのだろうということがあったので、この書き順と言えばよいのでしょうか、目標の後にきていることに違和感がありました。

○委員 自分も委員の意見に賛成なのですが、この最後の章をなくして基本方針は目指す姿の1と2の間に入れたほうがわかりやすくなるのではないかと思います。将来像があり、その下に方針、さらにその下に具体的な目標という形にしたほうが少しすっとするのではないかという意見です。

○議長 他にどうでしょうか。

○委員 まちづくりの基本方針については、今は 2 つになっていますがこれから分科会で出てくるものがここに入ってくると思うので、順番はこれでよいのではないかと思います。大抵はこのような書き方で書かれているような気がします。

○議長 今出た意見は、まちの将来像と基本目標の間に基本方針を入れるということと、この順番でよいということです。もう 1 つ、まちの将来像の前に基本方針を持ってくるということも考えられるかと思えます。

ただ総合計画の作り方については、その辺りは規定されていないはずなので、もっとフリーハンドで書けそうな気はします。

○委員 そのこの項目の定義が共通認識となっていればよいと思います。

つまり目指す姿というのはビジョンで、それに向かってこういった目標で歩いていく、その場合の基本方針というのは判断基準であるなど。その基本方針の定義が共通認識となっていれば順番はこのままでもよいかと思えますし、仮に順番が変わっても定義が一緒であれば思考のプロセスは統一されているのでよいと思います。

○議長 他にどうでしょうか。

○委員 「まちづくりの基本方針」というこの書き方のために、全員の共通認識が図れないのではないかと思います。例えば「目標実現のための考え方」のような言い方にすれば、この流れでも納得できるのではないかと思います。いかがでしょうか。

○企画財政課長 その辺りをご意見を勘案しながら、流れとしてすんなりと入るようなものを検討していきたいと思えます。

○議長 可能な限りわかりやすくしていただきたいと思えます。今のままでは基本方針が突出しており、違和感があります。

○委員 方針ではなく、方向とすればよいのではないのでしょうか。

○議長 今までまちづくりの方向性というようなものは出てきていませんので。

○議長 皆さんからご意見をいただいたので、一度事務局のほうで少し整理をしていただきたいと思えます。

○議長 他に意見がなければ終わりたいと思えますが、ありますでしょうか。

○議長 今後は今回いただいた意見を検討してもらい、パブリックコメントまでに反映させなければならぬので、そこを事務局のほうにお願いしたいと思えます。

今日の全体会で予定されていた議案は基本構想のみなので、これで終了させていただきます。

14 時 30 分 閉会